



街で出会った
ときめきの瞬間を
お届けします

集中力で勝負

生活技能コンクール 2月5日(日)

第22回生活技能コンクールがセラトピア土岐で開催され、小学校区ごと、9つの子ども会連合会から選抜された児童163人が、生活に密着した技能を競いました。競技はリンゴの皮むきや豆つかみリレーなど、集中力が必要なものばかりで、選手たちは緊張感たっぷりに、練習の成果を発揮しました。



「リンゴの皮むき」
気持ちを整え、ながくながーく



「目で見て記憶」
一瞬で消える数字を覚えるのだ



応援も真剣です



跳ぶたびに 絆が強くなる

2月9日(木)

グラウンドに雪が残る寒い朝、肥田小学校で全校児童が参加する大縄大会がありました。仲間と協力する態度を育てようと、1月から朝の運動や休み時間などで学級ごとに練習をしてきた子どもたちは、仲間の跳躍に「あきらめるな」など、お互いに声を掛けながら、グループの最高記録を目指しました。



あの頃へタイムスリップ

2月14日(火)

裸電球に蒸気機関車、こま回し。土岐津小学校で、お年寄りから昔の話を聞く授業がありました。同校では3年生が社会科で「変わってきた人々の暮らし」を学んでいます。この日は地元に住む大正13年から昭和6年に生まれた4人の方が講師を務め、当時の暮らしを懐かしそうに、子どもたちに伝えました。